発　行：医療法人 仁和会 カナザキ歯科
所在地：愛媛県松山市南梅本町甲 878-5
電話：０１２０－７９８２１１

カナザキ歯科ニュースレター
『もみの木通信』

2017年 8月号

もみの木通信

コンテンツ

■院長の歯科道一直線
■スタッフ紹介
■管理栄養士によるお知らせ
■患者さんが知らない怖い話　歯周病 vol. 46

院長の歯科道一直線

「驚くべき歯並びのコンセプト」

８月６日の日曜日、北九州黒崎開業の田代芳之先生を愛媛保険医協会でお招きし、セミナーを開催しました。保険医協会は「保険でいい治療を受けられる制度を実現する」をスローガンに活動している全国組織です。そこで私は１８年間、学術担当の歯科理事をしております。今回の勉強会の目的はプレオルソという矯正用マウスピースの臨床応用法について学ぶことでした。もともとの開発者が説明している使用方法だけでは、効果が現れにくい場合もあり、臨床家の間では効果について疑問視する意見もありました。ところが田代先生は、不正咬合や歯列不正は態癖（生活習慣上の悪い癖）や食生活、悪姿勢に原因があるので、それを取り除く方法として「あいうべ体操」、「ひろのば体操」、「ガムトレーニング」、「態癖の改善」とプレオルソを併用し原因除去することで良い歯並び作るという画期的な治療法を行っています。この方法により、成功率１００％とは言えませんが、かなり高い確率で、非常に安価でよい歯並びが得られます。矯正を必要とするお子様をお持ちのご両親は３０代前半の方が多く、決して経済的にゆとりのある年代とは言えません。それでも「なんとかお子様に良い歯並びを」と願っている方は多いと思います。そんな方々に対して非常に朗報になるかと思います。当院でもこの治療法を今後積極的に行っていこうと思っています。

院長　金﨑　伸幸

スタッフ紹介

歯科衛生士　安部　彩織

外来の診療部と訪問診療を担当しております歯科衛生士の安部です。訪問では、歯科医院に通院が困難な患者様のところへ訪問車でご自宅や施設へお伺いし治療や口腔ケアを行なっています。訪問車で移動中に今聴いている音楽が「君の名は」のサントラで全部曲を憶えるほど訪問車に乗っています。映画はまだ見てないのですが、院長から「よかった。泣けるよ！」と伺っているので、近いうちハンカチ片手に家族で見ようと思います。訪問診療についてご相談がありましたら、いつでもお声かけください。

歯科衛生士として活躍するセミナー案内

「復職支援講習会」

開催日時	平成29年9月6日（水）午前10：00~12：00
会　場	カナザキ歯科　松山市南梅本町甲８７８－５
定　員	１０名　※定員になり次第締め切ります。
受講料	無料　※無料託児サービス有　要予約（１～６才児）

講習会についてのお問い合わせ・お申し込み先カナザキ歯科までご連絡ください。
TEL 0120-798211　（担当　千葉）

休　診　の　お　知　ら　せ

8月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	休	4	5
休	7	8	9	10	休	休
休	休	15	16	17	18	19
休	21	22	23	休	25	26
休	28	29	30	休		

9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
休	4	5	6	休	8	9
休	11	12	13	休	15	16
休	休	19	20	21	22	休
休	25	26	27	休	29	30

KANAZAKI Dental Clinic

日本からブランド米が消えるかもしれない？！

先日、「林先生が驚く初耳学！」というテレビ番組を見ていると、「日本からブランド米が消えるかもしれない」という話題を目にしました。現在日本には 300 種類を超えるブランド米が作られています。ですが、そのブランド米の存続が危ぶまれています。その理由が 2018 年 4 月の主要農作物種子法（種子法）が廃止です。予算を投じてお米の開発を地方自治体に義務づけられていたものがなくなります。民間企業の参入を促し、日本のお米のグローバル化、海外競争に繋げるためです。そうすると地方自治体は米の開発に使われていた予算の削減や場合によっては排除により、ブランド米の開発がされない可能性が懸念されています。

地方自治体に義務がなくなるので、民間の一般企業の参入が予測されますが、地方でブランド米が開発されることによりその地域の発展・振興に大きく影響していたという面でも不安な声が挙げられています。

また、ブランド米の開発には何十年という期間を要するものもあり、民間企業が開発に携わっていくことになってもコスト面以外にも厳しい点がたくさんあるようです。

お米文化の日本からブランド米が無くなってしまうことは我々日本人には決して喜ばしいことではありません。日本のおいしいお米を世界に広めるためにもブランド米は消えないでほしいですね。

カナザキ歯科　管理栄養士　角田紗穂

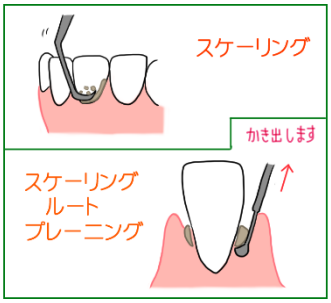
患者さんが知らない怖い話　歯周病 vol.46

たかが歯石、されど歯石。

歯石そのものは歯周病の直接の原因ではありませんが、歯石を放置していると歯周病が悪化するリスクが高くなるのをご存じですか？実は、歯石は歯周病の原因である細菌の住み家でもあるので、歯石をそのままにしていると、歯周病菌はどんどん増えて歯周ポケットは深くなり、あごの骨が溶かされ、歯がグラグラになってしまうのです。歯石はブラッシングでは取り除くことができないため、歯科医院でキレイにしてもらう必要があります。歯石の種類により、次のような方法で取り除きます。

★スケーリング･･･歯ぐき上の柔らかい歯石を取る方法

歯の見えている部分についている乳白色の歯石は、歯科医院で専用の器具（手用スケーラーや超音波スケーラー）を使い除去します。



★ＳＲＰ（スケーリング・ルートプレーニング）･･･歯周ポケット内の歯石を取る方法

歯周ポケット内についた歯石は、歯ぐきの上の柔らかい歯石と違って頑固にこびりついていて、歯周ポケットからの浸出液などを含むため、茶色～黒褐色をしています。キュレットと言われる専用の器具をポケット内部に入れて汚染物質を掻き出します。ポケット内のこの歯石の中に住む大量の細菌が歯周病の一番の原因となっています。

Picella（ピセラ）P20M／B-20M

～コンパクトなヘッド＆ハンドルによる磨きやすさ・持ちやすさ～

特 長

- ４列植毛
  安定したブラッシングが行えるため磨き残しが少ない。
- 段差植毛
  短い毛が歯面を長い毛の部分が歯間部まで刷掃できる。

P20M

ーこういう方におすすめー

- 歯周病予防
- 歯肉炎～軽度歯周炎の進行抑制
- 歯周病治療後のメンテナンス

B20M

ーこういう方におすすめー

- 虫歯予防歯肉炎
- 永久歯萌出途中
- 健康な歯肉～歯肉炎の方

※受付にて販売しております。お気軽にお声かけください。